



しののめYMCAこども園

園だより

2016年度3月号

発行者こども園園長 堀江和広

聖句「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

3月の聖句「主はわたしの光、わたしの救い わたしは誰を恐れよう」

詩編 27章 1節

先日、しののめYMCAこども園を会場に「第11回子育て講演会」が実施されました。今回は元サッカー日本代表監督である岡田武史氏をお招きし、貴重な講演を頂きました。

講演をお願いするために、昨年岡田氏とお会い致しました。講演会主旨をお伝えし、お引き受け頂けることとなり、打合せは終始和やかな雰囲気で行われましたが、その中で、

「僕に子育ての話できるかなあ？心配だなあ？」と言うお返事が返って参りました。テレビを通じて拝見している姿からは、想像がつかないほど弱気な発言？がありました。

然しながら、父親であり、サッカー日本代表チームを率いた監督である、岡田氏から語られる言葉やお話は、飾り気が無く、気負いも無く、すべてが経験に基づいた重みのあるお話でした。

「指導者や監督の使命は、“勝利”する事です。ですから選手を交代したり、入れ替えたりする事は当たり前です。しかし親は、指導者や監督ではなく『親』なのです。ですから、どんな事があっても、見捨てたり、諦めたりしてはならないのです。絶対に子どもの味方であり、守らなくてはならないのです」

私たち大人や親は、子どもたちに身勝手な「期待や希望」を、大きな荷物に積めて、背負わせていないでしょうか。その重さや質の高さに耐えられず、背負う事ができずに倒れそうにさせてはいないでしょうか。

どんな事があっても、私たち大人や親は子どもたちの味方でなくては成りません。

4月にはそれぞれが進級し、そして進学します。焦る気持ちを抑え、今しか背負えない「期待や希望」を見極め、各自に合った荷物を背負わせていく事が大切ではないでしょうか。そしてそれぞれが、花を咲かせてくれることと信じています。

園長 堀江和広